

特許工法〔特許第 5074118 号〕

● 発明の名称：

「コンクリート構造物への注入充填材の注入方法、及び注入方法に使用する注入器」

● 特許権者：広島県広島市西区草津東1丁目11番51号
エス・ジー・エンジニアリング株式会社

● 発明者：加川 順一

● 出願の番号：特願 2007-192343

● 出願日：平成19年7月24日

● 登録日：平成24年8月31日

● 特許本文の要約

鉄筋周囲のジャンカ空洞や割裂部ひび割れの内部に深く安定的に注入でき、強度の回復増強を確実に行えることができる、コンクリート構造物の補強における補強充填材の注入方法を開発・提供する。

● 発明の効果

- ① 他注入方法と、機能に於いて明確な差別化が認められた。
- ② コンクリート構造物補修・補強に対応できる機能、及び実証を得た工法と認められた。
- ③ 適切な圧力で加圧養生することにより、空隙部やひび割れ部の内部深くに注入材を安定的に注入できる。
- ④ このように安定的に注入材を注入充填することが可能であるため、ひび割れや空隙部に高密度で充填する事により、構造物と一体化を図ることができ、ひび割れが発生したコンクリート同士、及びコンクリート中の空隙、タイルの剥落防止、モルタルの浮き等の接合が可能となり、コンクリート強度を増強することができる。
- ⑤ 産業上の利用の可能性として、この発明はコンクリート構造物の補強工法の技術を確立し、コンクリートの寿命を延命する事が可能となる。
- ⑥ この発明は、新規性及び進歩性が確認され、拒絶の理由を発見しないから特許査定をし登録する。
- ⑦ この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。

